

★★★宮本会長テーマ「もっと年長会員を囲んだ親睦を」★★★



ROTARY CLUB of TOKYO-MINATO

2022年10月4日（第1578回）

2022-2023年度

VOL. 36 No. 11 通算 1490号



[聖坂] この坂は三田3丁目から三田臺町濟海寺の方へ上る坂、かつては長さ 百間幅二間五尺ほどの細長い坂であったが、今は大きな道になった。

経済と地域社会の発展月間

2014年10月RI理事会は、10月を重点分野：「経済と地域社会の発展月間」とした。貧困地域の経済発展を目的とした、起業家、地域社会のリーダー、地元団体を含む地域ネットワークの向上、雇用創出、支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減、経済と地域社会の発展に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間である。

米山月間

米山月間は、日本独自の特別月間である。クラブはこの月に特に米山奨学事業の意義を深く認識し、寄付金を募る活動をする。そのために米山奨学生や地区役員・委員の卓話を聞き、更に奨学会から提供される資料をもとにクラブフォーラムを開催したりすることが推奨されている。

米山記念奨学会

2022年度の奨学生採用数は898人、事業費は14億5千万円（2021-22年度決算）と、国内では民間最大の国際奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で22,875人（2022年7月現在）。その出身国は、世界129の国と地域に及びます。

《米山記念奨学会シンボルマーク》

重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」を表しています。



2022年10月～12月班編成

- ◎テーブルマスター ○副テーブルマスター
- 班なし 宮本敏行会長 志賀律子幹事
- 第1班 ◎小澤哲郎 ○浅野広義
浅川博道 栗木真吾 福田守弘
吉田真紀子 計6名
- 第2班 ◎赤坂孝二 ○加藤勝也
高添俊幸 山口靖之 吉田 茂
吉田隼人 渡辺誠二 計7名
- 第3班 ◎上原空也 ○相馬耕三
岡田恭彦 鏑木基由 小西広恭
花岡隆三 渡辺俊之 計7名
- 第4班 ◎小池美和 ○高取良雄
石曾根良 佐山高康 外山正志
福原秀美 計6名
- 第5班 ◎坂野維子 ○沼 智博
青山昌裕 飯塚知一 住谷栄之資
弦本将裕 松岡秀紀 計7名

ニコニコBOX

(2 ページのつづき)

吉田(真)→松本様の卓話を楽しみにしております。

上原→松本先生お久しぶりです。お元気そうで何よりでございます。本日の卓話、非常に楽しみにしております。

累計 177,000円

★義援金箱報告★

9月27日 0円 累計 2,542円



東京みなとロータークラブ
TOKYO MINATO ROTARY CLUB

事務局： ☎108-0014 東京都港区芝 4-12- 4 名倉堂ビル

Office: Nagurado Bldg. 4-12-4 Shiba Minato-ku Tokyo 108-0014

Tel: 03-5232-3514 Fax: 03-5232-3515

“イマジン ローター”

IMAGINE ROTARY

RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ

東京みなとロータークラブ

会長	宮本 敏行	幹事	志賀 律子
副会長	佐山 高康		
例会日	毎週火曜日12時30分	Meeting Every TUESDAY	12:30
例会場	東京プリンスホテル	Tokyo PRINCE Hotel	
創立	昭和 62年 6月 23日	Established 23rd Jun	1987

☆本日の例会

ロータリーソング みなと
奉仕の理想
卓 話 「パーパスと DX」
(株)シナモン代表取締役 CEO
平野未来様
(紹介者 外山君)
◎本日はライトランチデーです。
◎本日の会合
・定例理事会 例会後 11 階「ピオニー」
・新港会 18:00「ピアシス虎ノ門」

♪みなと♪

一、 空も港も夜は晴れて
月に数ます 船の影
はしけのかよい にぎやかに
寄せ来る波も こがねなり

10月のロータリー 経済と地域社会の発展月間 米山月間

第 1577 回例会(2022 年 9 月 27 日レポート)

点 鐘 : 宮本 敏行会長
ロータリーソング: 我等の生業・村祭
ソングリーダー : 小澤哲郎君
ビジターとゲスト 1 名
出席報告 出席数 24 名 出席率 6857%
会員数 35 名 計算出席数 35 名
前々回修正出席率 74.29%

会長報告

※9 月ご夫人誕生日おめでとう。(3 名)
※9 月結婚記念日おめでとう。(1 名)
※千代田グループ協議会(9/6 開催)報告
※この度、新会員吉田隼人君を推薦された
赤坂会員にガバナーより会員増強賞が届き
ましたのでお渡し致します。

幹事報告

※次週 10 月 4 日より班編成が変わりますので
ご注意ください。

※理事会承認を得て社会奉仕活動「江戸城天
守再建する会」の法人会員となりました。
本件関係のことについて小池社会奉仕委員
長よりご案内します。
この活動の一環として、衆参両院議長宛請
願書運動に参画することとし、クラブ会員
の皆様にご依頼書を配布しましたので賛同い
ただける方はご提出のほどお願い致します。
9 月理事会出席の理事・役員からはすでに頂
戴しております。
また、「江戸城天守再建する会」主催の 10/28
開催の江戸城寄席の案内も配布しました。
ご希望の方は個人にてチラシの申込先にお
願います。その際に法人会員である東京
みなとロータリークラブの会員である旨を
お申し出ください。(木戸銭が変わります)
※地区より協力要請の「青森県大雨災害支援
金」につきましてニコニコより 1 人 500 円、
計 17,500 円を地区宛送金しましたのでご報
告いたします。

※9/7 付メールにて世界ポリオデー(10/24)開
催の映画上映のご案内を配信しました。参
加希望の方は本日中にお申し込みください。
※9/15 付けメールにて三鷹 RC 宮崎陽市郎会員
(ガバナーエレクト) がポリオ根絶を掲げロ
ードバイクでの日本縦断にチャレンジする
「ENDPOLIO Cycling Challenge 2750」を行
う旨の案内を配信しました。賛同される方
は案内文書に沿って直接ご自身で MyRotary
よりお手配ください。

卓 話

TKC 全国会 専任副会長
税理士法人
青山アカンテイング
ファーム代表
松本 憲二様
「企業の DX 推進の現状と
方向性」



ニコニコBOX

上原 SAA
赤坂→松本様の卓話を楽しみにしており
ます。
宮本→本日は TKC の重鎮をお迎えし有意
義なお話を楽しみにしております。
(4 ページにつづく)

卓 話

[9 月 13 日(火)公式訪問(抄録)]

国際ロータリー
第 2750 地区
ガバナー 富澤為一君
(東京品川 RC)
「ロータリーを
広げよう」



開会の挨拶としてスライド画像を通し、祖
父によりロータリークラブと出会い、年少よ
りロータリー活動に親しんできたこと、現在
はお孫さんを連れて、クラブイベントなどに
参加するなど、ロータリーライフを楽しんで
いることが披露された。また、小学校は米山
奨学会の祖である、米山梅吉さんの努力で創
立された、青山学院へ通っていた。12 月にな
ると礼拝で献金を捧げるが、その献金袋が重
くなるにしたがって自らの心が豊かにされる
ことを感じていました。今、米山奨学会への
寄付も同じような気持ちで捧げています。
このように、小さいころからロータリーと不
思議な関係があることを感謝しています。

さて、ローターアクト時代の活動の意義を交
えつつ、アクトクラブが RI でも重要な位置づ
けとなっていることが確認された。ロータリ
アンは従来のロータリークラブとアクトの合
計数です。そして、アクト出身のガバナーな
ども増加中とのことでした。

その後、商工会議所等に入り、40 歳でロー
タリークラブに入会し、同時に現在のライフ
ワークであるゴルフに関わっていますが、例
えば高校生とゴルフに参加してマナー等をキ
チンと指導するなど、若い世代に元気をいた
だいています。

地区の活動は青少年交換事業での委員会活
動です。いろいろと活動することで、青年た
ちに対する責任の重さを実感しているところ
です。得られたものは、個人としてもクラブ、
地区としても大切な事業であることを示され、
ロータリーファミリーを大切にしたい。

続いて国際ロータリー会長のプロフィール
とテーマとが紹介された。そして、「IMAGIN
ROTARY」のロゴが示す 7 つのテーマを解説
され、DEI を理解し行動し参加者を拡大しよ
うと呼びかけられた。多様性、公平性、イン

クルージョンに関する確認がなされた。そし
て、スライドにはシェイクスピアの『テンペ
スト』が示され、ミランダの成長とそこで見
られる多様性の確認がされた。ここに DEI が
表現されていると。

再度、地区スローガン画面に表し、身近
な人から、RI 組織と地区組織に理解を求め「誰
もが安心・安全な社会」を目指していること
を、すなわち「職業倫理を高め世界で良いこ
とを進める人々」と纏められた。是非、ご自
身の体験を語りロータリーを広げて欲しいと
述べられた。

次に地区運営方針を示し、クラブ活性化を
公共イメージ委員会と連携しつつ図ってい
きたいと、クラブ PR 動画の例などが示された。
なお、地区全体の推進事項は地区ハンドブ
ックに掲載され、クラブを通して会員へ配布
されていることも確認された。

さらに、ウクライナ支援で、蒲田 RC 等の
具体的な支援活動例が披露され、第 2630 地区
が中心となった活動が、RI 財団基金の活用事
例などであることが報告された。2750 地区の
他地区共同のプロジェクトも報告された。

その他、10/24 の世界ポリオデーに、地区とし
てポリオ・サバイバーの映画上映会とトーク
ショーの企画内容などを示し、一般の方にロー
タリーの理解を深めることを目指している。
そのための RI 財団への寄付が活動を豊かに広
がる基盤となることを期待しているとされた。

最後に当年度の地区大会は従来通りの開催
を計画していることが語られたが、コロナの
感染状況を見据えつつ進めるとされた。

そして、第 2750 地区の特徴である PBG の
コロナ禍による経済的影響が報告され、今年
度で地区として合流して 50 周年となる機会に、
2023 年 3 月 19 日 - 25 日で記念式典が準備さ
れていることが披露された。現地の経済的な
復興の起爆剤となればと、期待していると。

最後に、2023 年 5 月の RI 国際大会のアピ
ールがなされた。目標 250 名を期待している
と数値も示された。

画面の最後には再度シェイクスピアの『テ
ンペスト』の図が表れて、ミランダのセリフ
「なんて素晴らしい立派な人たちこんなに大
勢、人間がこうも美しいとは、ああ素晴らしい
新世界だ。こういう人たちがいるとは」
共にロータリーを広げましょう。